

令和5年度おかやま協働のまちづくり賞応募用紙

令和 5年 7月 28日

岡山市長 様

応募者代表 団体名 一般社団法人 TOCOL
氏名 山下リール

令和5年度「おかやま協働のまちづくり賞」に応募します。

募集テーマ：「災害に強いまちづくり～誰も取り残されないやさしい地域を目指して～」

取組の名称	地域と日常的に防災を考える「1キロ防災」
取組の概要 インターネット投票を行うサイトにそのまま掲載します。 今年のテーマとの関連がわかるよう、目的及び取組概要、アピールポイントを300字（句読点含む）以内で記載してください。	「やらなければいけない」から「年一回ならやってみたい」と思えるゆるくつながる地域防災事業。 岡山駅前中心部は、住宅と飲食店、ホテル、百貨店など、まちを構成する役割が複数ある「混在エリア」です。学校の統廃合で避難所が少なく、大災害のときには行政機関や消防等の動きを待つだけでなく、ひとりでも多くの命を救うために、その場にいる人同士で、救出救助活動や初期消火活動を行うことが求められます。町内会やマンション自治の単位を越えた枠組みで地域防災に取り組むことが必要と考え、地域事業者も巻き込み、一緒に防災について考え、有事には共助ができる『顔の見えるインフラ＝防災コミュニティ』づくりを目指しています。
成果・効果 取組を通じて得られた成果や、解決した社会課題の状況、また関連した地域への効果や変化などを書いてください。	岡山市、出石地区連合町内会、出石地区自主防災会連合会の協力を得て、 2021年11月 第一回地域と日常的に防災を考える「1キロ防災」を開催。 テーマ「ピクニック&防災キャンプ 2021@西川」とし、防災訓練体験、町内会の展示・相談エリア、防災キャンプ（テント・車内）宿泊体験を開催。ふらっと公園に遊びに訪れた家族や子ども達も防災訓練に参加。防災意識調査も行ったところ、防災に関する熱量の違いがあること、やらないといけないと思いつつも日頃から防災への取組ができていないことなどがわかってきた。 防災マップの英語版は、西川アイプラザ内友好交流サロンの外国人市民の方にも配布。 2022年9月 第二回地域と日常的に防災を考える「1キロ防災」を開催。 1部は、町内会の方が中心となり、初となる出石地区合同防災・避難訓練を実施。当社はライブ配信を行い、コロナ過対策として複数箇所ですべて防災に関する講演が視聴できるように出石地区連合町内会、出石地区自主防災会連合会と連携を図った。100名近い地域住民の方が参加。岡山市消防団出石分団、岡山市立大元公民館、きらぼしアートセンター、第一学院高等学校の共催 2部は、テーマ「防災見本市&あおぞら教室 2022@西川」とし、当社が主催。岡山県内の企業（10社）による防災関連商品の展示やワークショップを実施。防災や災害復興、産業資材として使われることが多いブルーシートを使ったワークショップ、聴覚障害の方に寄り添った「聞こえない」を体験し災害時における伝え方を体験するワークショップ、過去の災害でも活躍した電動車・車中泊避難に役立つ緊急セットの展示実演、マンションでの在宅避難を想定した防災用品展示など、日常でも役立つ企業情報が満載。 西川アイプラザ館内の団体職員の方の防災訓練にも活用され、新規マンション住民へのチラシ配布の効果もあり、若いファミリーなど200名以上の来場があった。防災マップ改訂版は、住民の方、マンションの方にも配布。 https://www.tocol.net/1kmbousai/20220903/ 2023年9月 第三回地域と日常的に防災を考える「1キロ防災」を開催決定。天然芝化された下石井公園で野外映画祭を行う。

●次の書類等を添付してください。

①【様式1】協働による社会課題解決の取組の内容

②〔様式2〕取組実施団体概要書

③写真等取組イメージ画像の電子データ（1枚）

インターネット投票を行う際のエントリー一覧に使用します。エントリー一覧は、応募順（事務局受付順）に掲載します。

④取組内容や成果、協働の役割などをわかりやすくまとめたシート（デジタルデータ）1枚

シートをもとに、事務局でポスターを作成し、展示等を行います（シートの作成が技術的に困難な場合は早めにご相談ください。シートづくりをお手伝いします。）

⑤その他取組の説明資料：A4で2ページ以内の資料を添付できます。

※提出していただいた書類等はすべて審査の対象となり、〔様式2〕以外は原則、ホームページ等で公開します。

〔様式 1〕

協働による社会課題解決の取組の内容

<p>取組の名称</p>	<p>地域と日常的に防災を考える「1キロ防災」</p>
<p>テーマとの関連</p>	<p>◎取組とテーマが合致している点を書いてください。</p> <p>私たちは、その地域の抱える課題に対して、住民の方々、企業の方々、行政と会議を重ね、防災事業を行ってきました。2年の活動を終え感じたことは、防災に対する意識の違いや温度差があっても、まずは参加してみようと思える防災事業を企画実施することの必要性です。</p> <p>消火活動やAED体験などは一度経験をしているのとしていないのでは、緊急時の対応が大きく変わってきます。ただ、それだけではなく、テントを張って宿泊をしてみる、非常持出袋を作って背負ってみる、企業が社員教育や地域貢献の一環としてどんな防災訓練をしているかを知ること、などなど、年に一度、公園に集まることでこのような経験や情報収集ができること、それは、『災害につよい地域』をつくることに繋がると考えています。公園に集まれば必然と、どんな人が自分と同じエリアにいるのかを知ることができます。共助できることを考えたり、いざというときにはサポートをお願いしたりといった声かけができるようになれば、それは、『誰も取り残されないやさしい地域』にもつながります。</p> <p>「1キロ」、「ゆるくつながる」という2つのキーワードは、既存の枠を越え、そこにいる人であればどんな人も受け入れ、一緒に防災に関わる体験をしてみようという思いが込められています。</p>
<p>取組の目的・目標</p>	<p>◎取組の目的・目標を社会課題の具体的な状況をふまえて書いてください。</p> <p>「防災×まちづくり」について、TOCOLは「まち」のサイズを約1キロとしました。日常の一部として防災を自分事としてイメージできる最適なサイズと考えています。</p> <p>岡山市中心部は、住宅と600以上の飲食店、ホテル、百貨店など、まちを構成する役割が複数ある「混在エリア」です。近年は地震だけでなく、線状降水帯やゲリラ豪雨といった局部災害が頻発しており、ハザードマップの大改修もありました。これからの地域防災は、市単位や区単位よりもっと狭い範囲で持続可能な活動が必要です。そして、逆に、町内会やマンションの自治単位だけではなく、隣り合う、もうひとつ回り大きな枠組みで協働することが必要と考えます。いざというときに手を取り合い、情報共有できる距離感で何ができるかを考えることが減災への第一歩と考えています。</p> <p>TOCOLは、地域の皆さまと一緒に、有事に既存枠を超えた共助ができるコミュニティづくりを目指し、活動を継続していきます。</p>
<p>取組の内容</p>	<p>◎取組の内容について具体的に書いてください。</p> <p>1 取組の対象：対象地域、対象者、対象人数など</p> <p><対象者></p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央学区、(旧)出石地区の町内会所属住民 ・地区内の町内会に加入していないマンション 約1,000戸の住民 ※特に、西川緑道公園沿い、下石井公園周辺にお住まいの住民 ・エリア内の民間企業、商業施設で働く人 ・不動産管理業の人 ・帰宅困難者 <p>2 活動内容、実施方法など</p> <p><地域で求められる課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・帰宅困難者対策、帰宅支援 ・地震対策、火災対策、水害対策 ・要配慮者の防災対策 ・避難場所、避難所の運営と災害ゴミ・感染症対策、水・食料・トイレの配給支援 ・熱中症対策（夏場）、寒さ対策（冬場）など <p>下記4つの柱に沿って、防災訓練や防災見本市、ワークショップを実施</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 町内会単体だけではなく1km程度の地域規模で防災を学ぼう ② 住宅と商業の「混在エリア」の新しい地域防災訓練をはじめよう ③ 顔が見えるインフラ（＝防災コミュニティ）を形成するきっかけにしよう ④ アウトドアの知識や企業アイテムがいざというときに役立つことを体験しよう

	<p>3 工夫した点や取組の特徴</p> <p>TOCOLは、岡山駅前中心部、特に西川緑道公園沿いのエリアを中心に地域防災を考えています。 当社が属するエリアであることはもちろんですが、このエリアは、学校の統廃合により避難所不足がある一方で、急激なマンション増と飲食・商業施設の密集により、開かれた場が公園と大型駐車場しかないということに着目しました。地域の特徴として、下石井公園周辺に避難場所が集中しており、この公園は2023年に天然芝生化されて、今まで以上に日常的に地域の方々も利用することから、「公園が災害時にどんな役割を担えるのか」「日常のなかでの防災」ということを考え、防災事業の企画内容、企業への声かけを工夫しています。</p> <p>災害は日常の中にやってくるから いつも使う公園が いざというときの安心の場のひとつになるといい</p> <p>下石井公園は 毎日 遊ぶ場であり 週末 ピクニックする場であり 月に数回 イベント開催される場であり 年に2回 地域の祭りや運動会が開催される場であり 年に一回 地域の人たちと防災を考える場である</p> <p>防災公園でなくともマチナカの大きな公園は、発災時に人が集まります。 特に下石井公園周辺は、避難場所も多く、 普段から連携しておくことが混乱を防ぐためにも大切。</p> <p>1キロ防災では、普段公園で禁止されていることも 「日常を守る。命を守る。減災のための体験」として安全に実体験できる機会をつくります。 やらされる防災ではなく、ゆるくつながって、やってみよう！と思える地域防災事業を、行政、町内、企業と連携し、工夫しながら実施していきます。</p> <p>◎取組をWEB等で告知している場合はそのURLを書いてください。 https://tocol.net/1kmbousai/okayama</p>	
<p>取組の実施期間</p> <p>今後の活動展開など</p>	<p>始期： 2021年4月～</p>	<p>■ 継続予定</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 終了</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 頃終了予定</p> <p>該当するものに☑し必要事項を記入してください。</p> <p>◎今後の成果の普及や活動展開などについて書いてください。</p> <p>2023年9月30日-10月1日 第三回地域と日常的に防災を考える「1キロ防災」が開催決定。 今年は、防災をテーマにした「野外映画祭」を企画。 昨年同様、防災訓練、防災見本市&あおぞら教室、テント泊体験も行う。</p>

<p>協働による効果</p>	<p>◎協働したことにより達成できたことや得られた効果を書いてください。</p> <p>一般社団法人ぷらっと西川が西川エリアの防災マップを発行したことで、このエリアは、少子化がもたらした学校の統廃合による避難所不足、帰宅困難者の一時避難場所となる建物や公園の確保、新型コロナウイルスによる避難所運営などの新たな課題も見えてきました。</p> <p>新旧学区が混ざり、既存住民と新たに急増しているマンション住民とのコミュニティがほとんど無いことも、有事時の情報伝達や感染症対策、避難場所運営などに多くの問題が発生することが想定されていました。実際に出石地区自主防災会連合会の月会議に参加し、地域の方々がどのように防災活動を行ってきたか、災害についてどんな不安を抱えているのかを共有しながら、事業企画の立案ができたことは、協働による大きな効果のひとつでした。2021年の「1キロ防災」がきっかけで、2022年、出石地区連合町内会、出石地区自主防災会連合会が中心となり、初となる出石地区合同防災・避難訓練の実施に繋がったことは大きな喜びでした。2年目は、約9ヶ</p>
----------------	---

	<p>月をかけて話し合いを行い、連合町内会の班長さんたちにもアプローチをしたおかげで、初年度（2021年）よりも多くの住民のかたが防災訓練に参加してくれました。さらに町内や行政と協働することで、地域企業も「1キロ防災」に関心をもってくれ、積極的な参加に繋がっています。エリア全体として地域防災に取り組むことができるポテンシャルがある地域である証明になっており、事業を継続していくことで『災害に強いまちづくり』ができると考えています。</p>
<p>協働団体とその役割</p> <p>※協働団体が他分野にわたっていることや、各団体の関わりの深さも評価の対象となります。</p> <p>※足りない場合は欄を追加してください。</p>	<p>団体名 岡山市（岡山市庭園都市推進課・岡山市危機管理室・岡山市北消防）</p>
	<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input checked="" type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
	<p>役割 公園使用サポート、防災見本市への出展・講義、避難訓練</p>
	<p>団体名 一般社団法人ぷらっと西川</p>
	<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
	<p>役割 広報支援、報告書（フリーペーパー）の発行</p>
	<p>団体名 西川アイプラザ（指定管理者／クラレテクノ株式会社ビル管理サービス事業部）</p>
	<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input checked="" type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
	<p>役割 西川アイプラザ内の広報、幸町図書館との連携、公園の清掃・衛生管理</p>
	<p>団体名</p>
	<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
	<p>役割</p>
	<p>団体名</p>
	<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
	<p>役割</p>
	<p>団体名</p>
	<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
	<p>役割</p>
	<p>団体名</p>
	<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
<p>役割</p>	
<p>団体名</p>	
<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>	
<p>役割</p>	
<p>団体名</p>	
<p>団体種別 <input type="checkbox"/>住民自治組織 <input type="checkbox"/>市民活動団体 <input type="checkbox"/>企業 <input type="checkbox"/>教育機関 <input type="checkbox"/>行政 <input type="checkbox"/>その他（ ）</p>	
<p>役割</p>	